

<真剣味>66

2017.1.20

今季の安全、大会での飛躍を祈願

2017年1月7日（土）雪はなく、しかし寒い朝の白山神社にて。新年の恒例行事ではありますが、心引き締まる思いで参加しました。新潟江南シニアの選手は朝7時30分にはみんなが集まり、いつもの全体写真から一日がスタートしました。

9時からは新潟市のリトルチーム、シニアチーム、合わせて約180名の選手が拝殿で神妙な面持ちで祈願していました。やはり年度初めからこのような行事に参加できること、祈ることができること、とても有難く素晴らしいことだと思います。

翌日のスポニチの写真には、今年の新潟江南シニアの活躍を占うかのように写真の「真ん中」でドーンと写っていました。「春から縁起がいいぞ！」という感じでした。g o o d !

人生は人の出会い

16日（月）アスパーク亀田でトレッドミルを使いながら汗をかいしている途中、いきものがかりのエールという歌が館内に流れてきました。その瞬間、私の中学校時代の野球部のベテラン顧問の顔と関東圏からやってきた若い体育の先生の顔が浮かんで来ました。野球部の顧問はとても一生懸命に指導してくれた先生でした。若い先生は野球部ではないが野球が上手で、身体が良く動き、躍動感一杯の先生でした。

小学校時代は野球をやりたいメンバーが集まり、自分達で練習していたように思います。中学校に入って初めて指導者に見てもらいました。そこで野球の指導者との良い出会いがあり、良い想い出に繋がっています。野球を始めて今年で約50年、あの日がなければ今は思ひません。

新潟江南シニアに今年から新しいコーチに来てもらいました。

◎工藤正道 新コーチ

昨年まで少年野球チームの監督をされておりました。細かいところまで目がいき届き、話し方は優しく、しかも的確に指導なされます。1月7日（土）より指導に当たって頂いております。トレーニング後に「指先まで血が通うように動かしなさい。」と私もハッとする言葉に、勉強させられました。今後、選手達は当然の事、他の指導者もこの出会いを大切にし、また良い勉強の場になればと考えております。そして「今まで参加したことのない大会へ参加する。」に向けて、共に頑張りたいと思います。

○選手達には仲間との出会いも大切にしてもらいたい。将来大きな財産になることもあります。友の良さを認め、共に刺激し合い、チームのために努力する。その活動を通して、人として成長もするでしょうし、将来につながる友になったりもします。ただぼつとしているのではなく、しっかり意識して活動しましょう。

そして行くぞ！……………。

トピックス

●分水中学校で働いていた時以来の出来事。魔の14日（土）。車の運転中、新津の土手で目の前が全く見えない吹雪の状態、その瞬間、ハザードランプを点けてストップした。後ろから車が来たらどうしよう、でも進んで土手から落ちてもこれも大変だし、とても怖い体験をしました。時間にして10秒程度だと思うのですが、すごく長く感じた時間でした。その後、何となく見えるようになって家や電柱がある場所まで急いで、車を走らせました。

●教員をしている頃は多くの受験生を見てきました。わが家の受験生としては初です。今回は面接だけの試験。入退場や受け答えについてはパターン練習で何とかなります。でも難題に対しての切り替えしでは普段の生活が出るように思います。だから毎日の生活でどれだけ多くのことに興味を持ち、その解決に努められるか。その部分を怠っているようでは、いざという時に反応はできないように思います。「教育は愛ですから」こんな言葉は出ないでしょう。とにかく「引き出し」を多く作っておきましょう。